

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	東淀川区
学 校 名	大阪市立豊新小学校
学校長名	川崎 俊己

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、算数）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・豊新小学校では、第6学年 80名

平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語は、A問題では「書くこと」、B問題では「読むこと」で大阪市平均は上回っているもの、全国平均には及ばなかった。それ以外の項目では、大阪市平均・全国平均を下回った。算数は、A問題、B問題とも全ての項目で、大阪市平均・全国平均を下回った。無回答率は、国語・算数とも大阪市平均・全国平均を上回る結果となった。学習の理解や技能を要する基礎的・基本的な内容、また思考力を必要とする応用的な内容もとも定着がやや十分でないことがわかる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

A問題の「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」で全国平均より11.3ポイント下回っている。また、B問題の「国語への関心・意欲・態度」では全国平均より11.4ポイント下回っている。このことから、自分の考えを深めて発表したり、グループや学級で話し合ったりする活動を多く取り入れていく必要がある。

〔算数〕

どの領域も全国平均、大阪市平均を下回っている。領域別では特にA問題の「数と計算」「図形」「数量関係」に課題がある。反復学習などで加減のみや乗除などの単純な計算問題を解くスピードや正確さは身についてきたが、四則の混在した計算については確実とは言えない。また、数量関係において、示された情報を整理し正しく解釈したうえで、順序だてて解を求めていく力に課題がある。

質問紙調査より

昨年度より図書館補助員の派遣が始まったことや地域の図書ボランティア活動が活発に行われていることから、「読書は好きだ」と答える児童の割合が高い。

「学校の決まりを守っているか」「携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っているか」の質問には、肯定的に答える児童の割合が全国平均と比べても高い。

「学校の授業の復習をしているか」「自分で計画を立てて勉強をしているか」の質問に対しては、肯定的に答える児童の割合が全国平均と比べて低い。主体的に学習を進めることができるように学校が必要な手立てを講じていかなければならない。

今後の取組

基礎的・基本的な力を確実に定着させることを目標に、漢字の書き取りや計算ドリルなどの反復練習により一層取り組む。主体的・対話的で深い学びを実現できるよう、研究に取り組む。読書活動では今後も図書館支援員や地域ボランティア団体にも協力していただき、図書館開放の時間の確保や月一回の読み聞かせ活動を継続する。個に応じた支援として、特別支援教育サポーターや発達障がいサポーターによる学習サポート、放課後の学級での個別学習、また、放課後ステップ事業での学習を継続していく。液晶大型テレビやタブレットなどのICTを使った学習にも積極的に取り組む。デジタル教科書などを活用したより児童にとってわかりやすい授業を展開することにより、児童の理解力や情報活用力を確かなものにしていく。

【 全体の概要 】

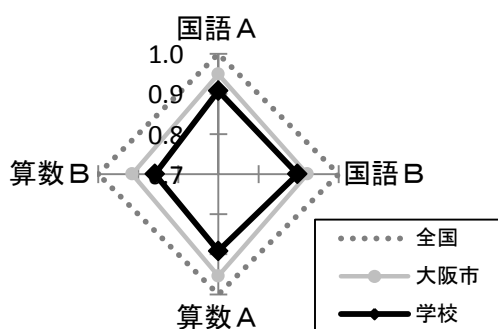
平均正答率（％）

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	68	52	70	39
大阪市	71	53	75	42
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

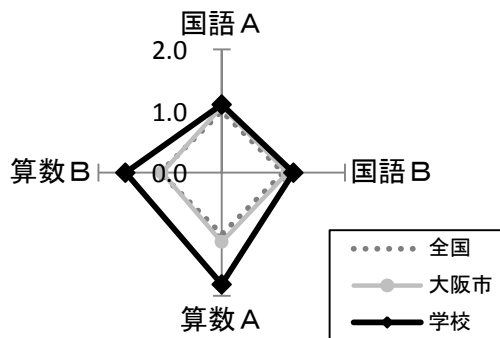
平均無解答率（％）

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	3.1	5.0	2.9	10.0
大阪市	3.0	4.6	1.8	6.2
全国	2.8	4.3	1.6	6.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



【 国 語 】

A 問題

平均正答率(%)

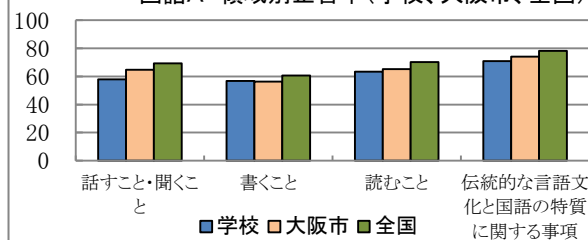
A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領 の 領域等	話すこと・聞くこと	1	57.9	64.6	69.2
	書くこと	2	56.6	56.2	60.6
	読むこと	3	63.2	65.2	70.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	70.8	74.0	78.0

B 問題

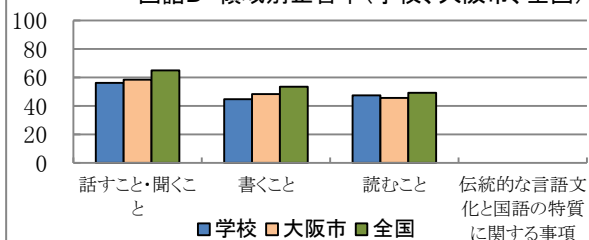
平均正答率(%)

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	56.1	58.4	64.9
	書くこと	5	44.7	48.3	53.4
	読むこと	3	47.4	45.5	49.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—

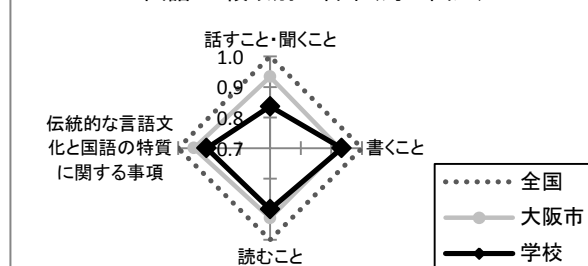
国語A 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



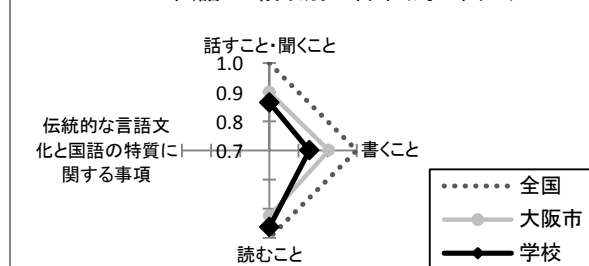
国語B 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語A 領域別正答率(対全国比)



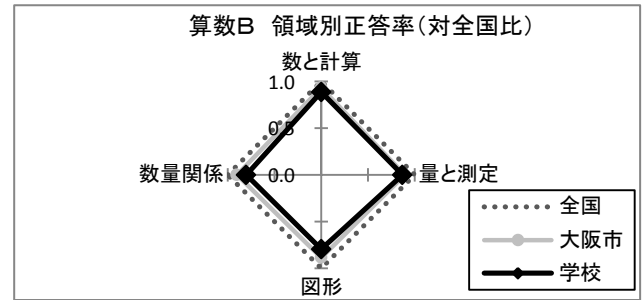
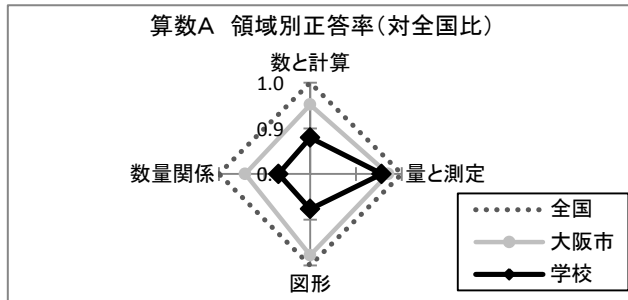
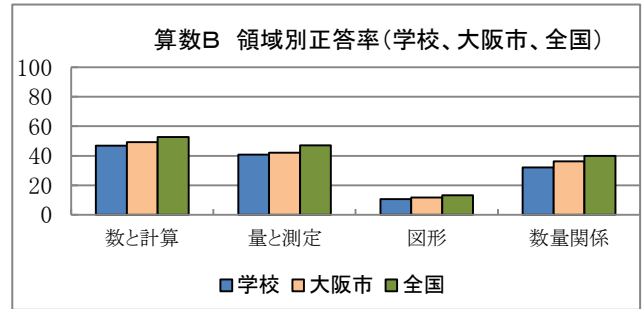
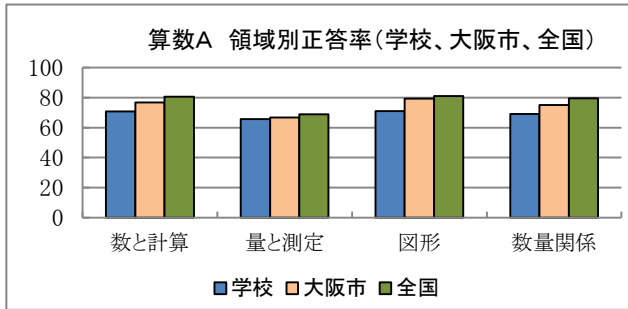
国語B 領域別正答率(対全国比)



【 算 数 】

A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	8	70.9	76.7	80.6
	量と測定	2	65.8	66.8	68.8
	図形	2	71.1	79.3	81.1
	数量関係	5	69.2	75.0	79.6

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	5	46.8	49.2	52.8
	量と測定	2	40.8	42.0	47.0
	図形	1	10.5	11.7	13.2
	数量関係	8	32.1	36.1	40.0



児童質問紙より

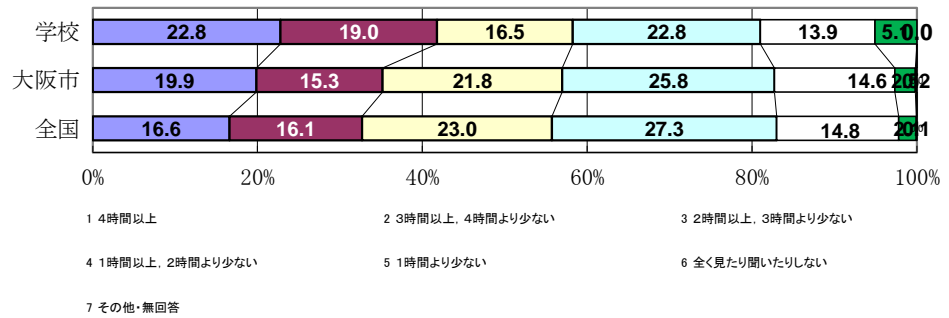
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号

質問事項

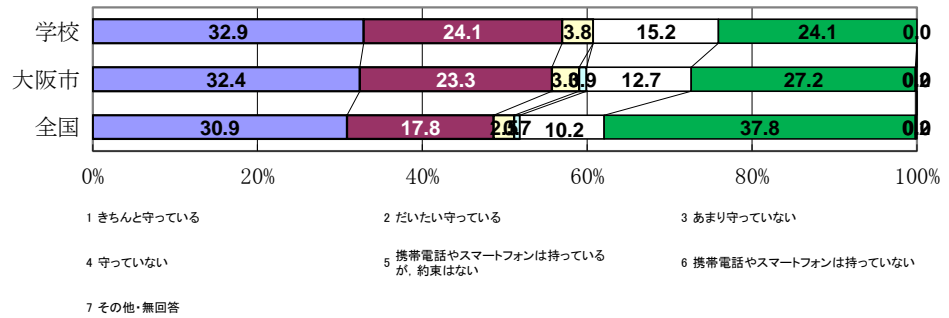
12

普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしますか(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間, テレビゲームをする時間は除く)



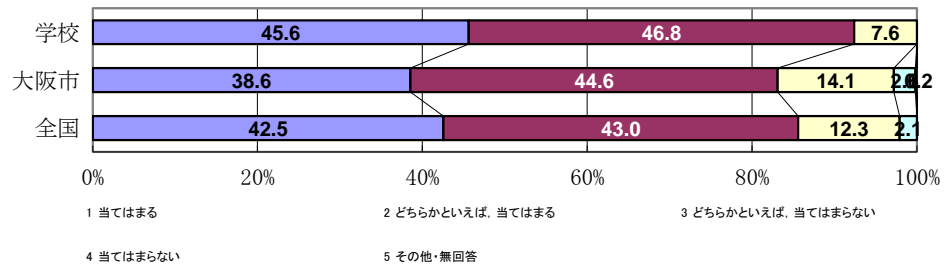
25

携帯電話やスマートフォンの使い方について, 家の人と約束したことを守っていますか



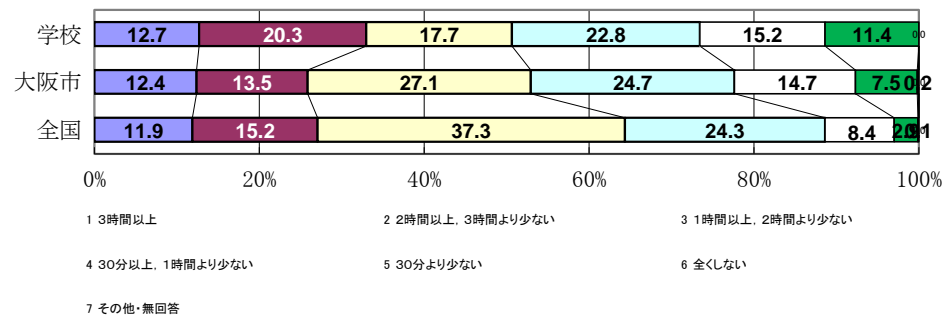
9

友達と話し合うとき, 友達の考えを受け止めて, 自分の考えを持つことができますか



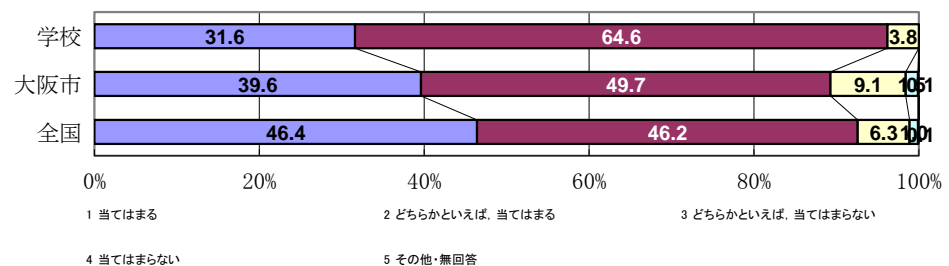
15

学校の授業時間以外に, 普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



49

学校のきまりを守っていますか



児童質問紙より

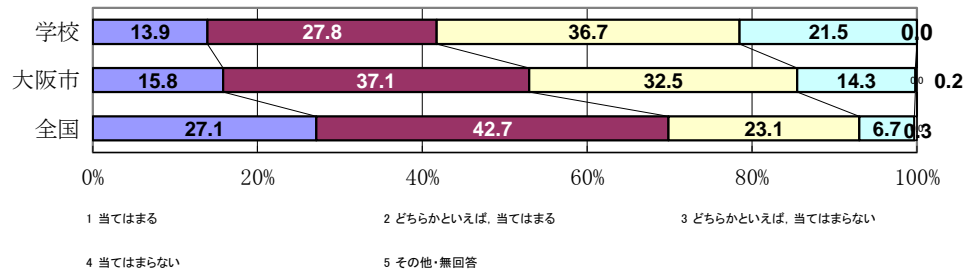
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号

質問事項

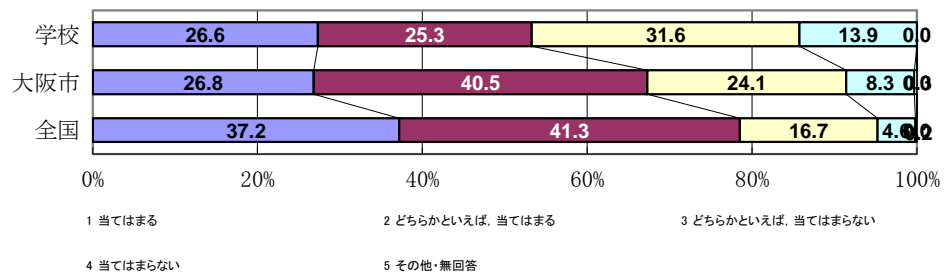
54

「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



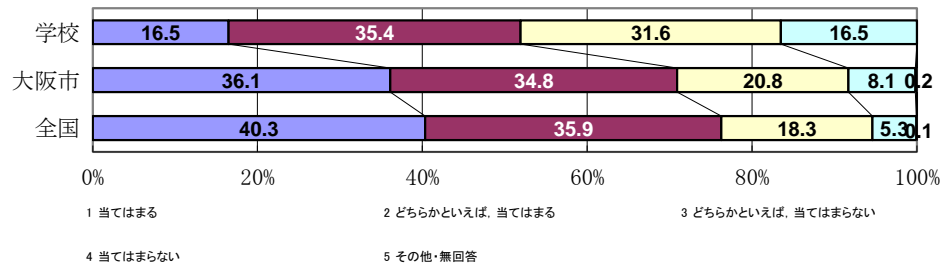
64

5年生までに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか



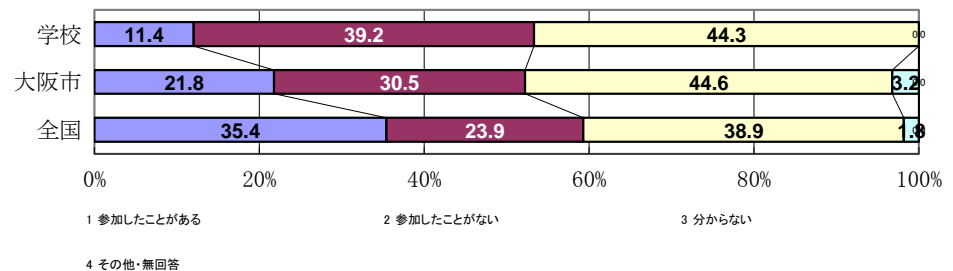
62

5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか



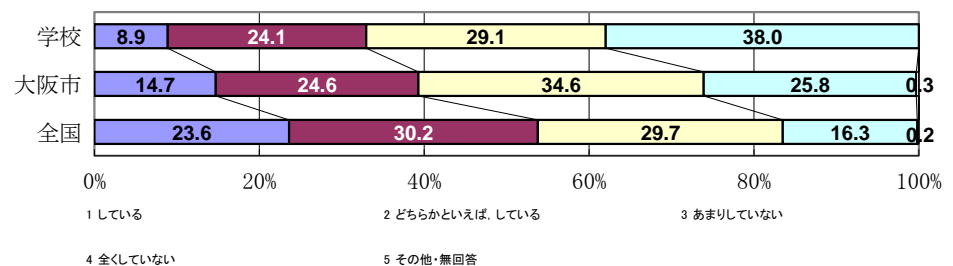
43

地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか



32

家で、学校の授業の復習をしていますか



児童質問紙より

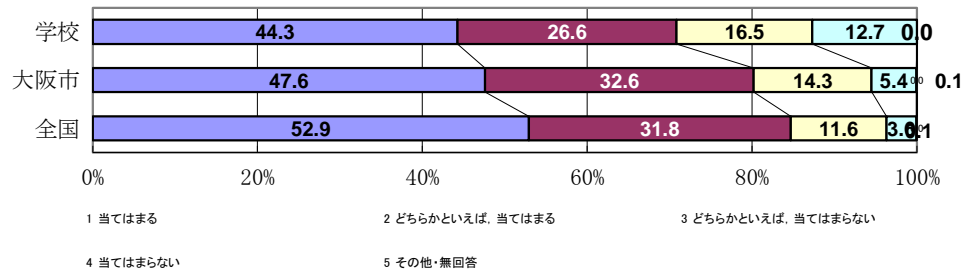
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号

質問事項

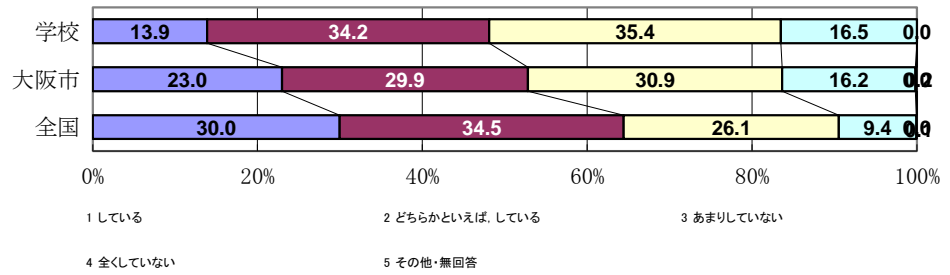
56

5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



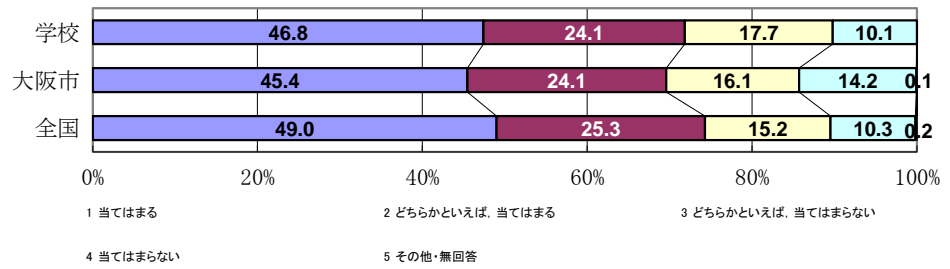
29

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



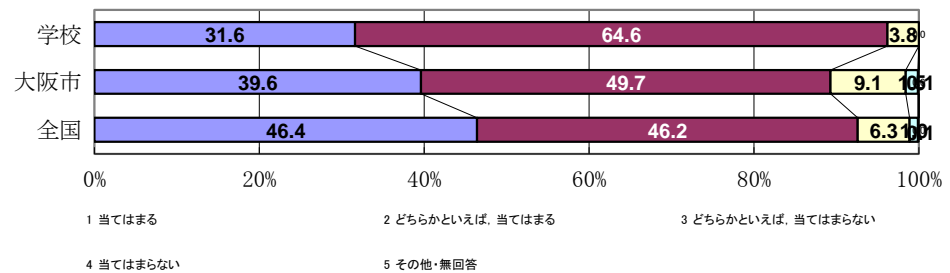
72

読書は好きですか



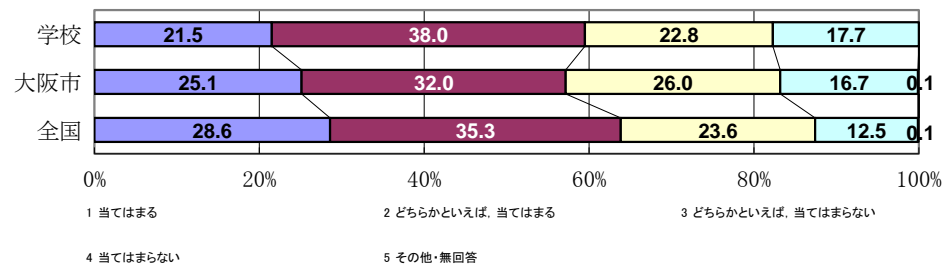
49

学校のきまりを守っていますか



41

地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

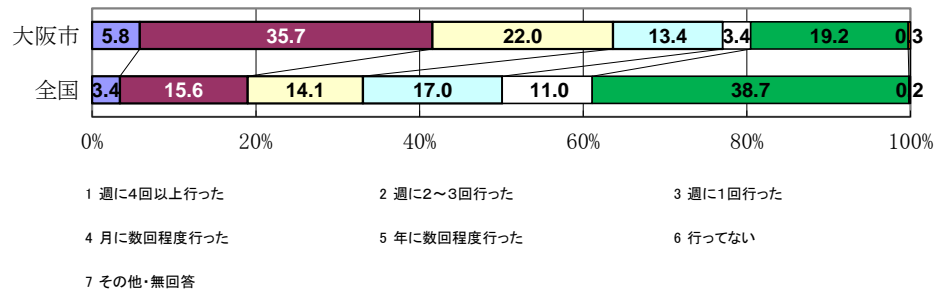
質問番号

質問事項

23

調査対象学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

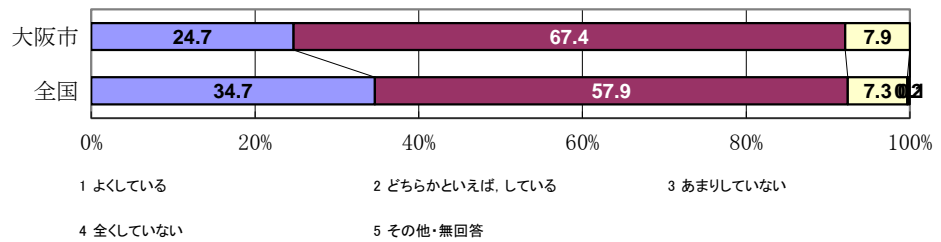
学校 「週に2～3回行った」を選択



31

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

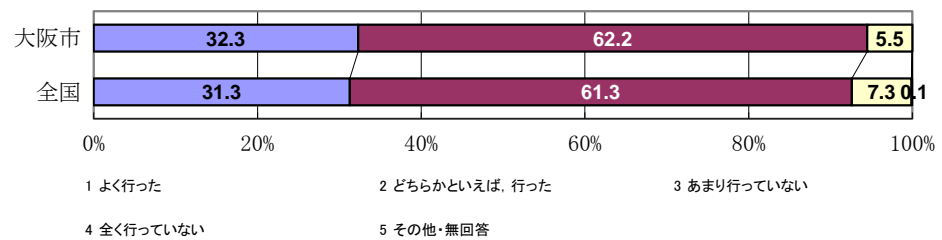
学校 「どちらかといえば、している」を選択



42

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか

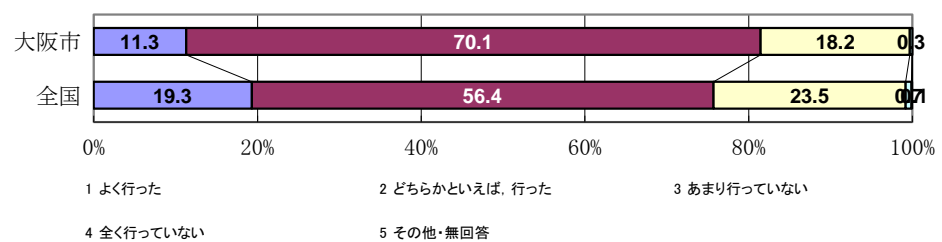
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



45

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

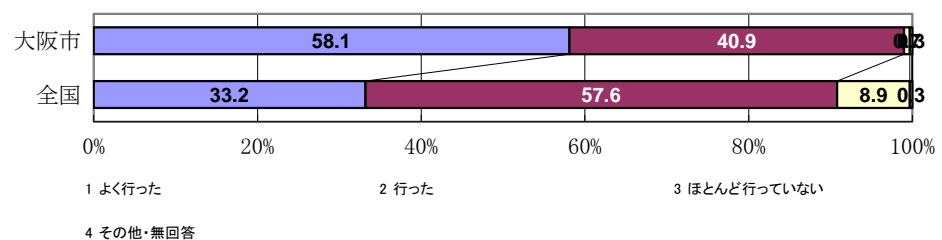
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



57

平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)

学校 「よく行った」を選択



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

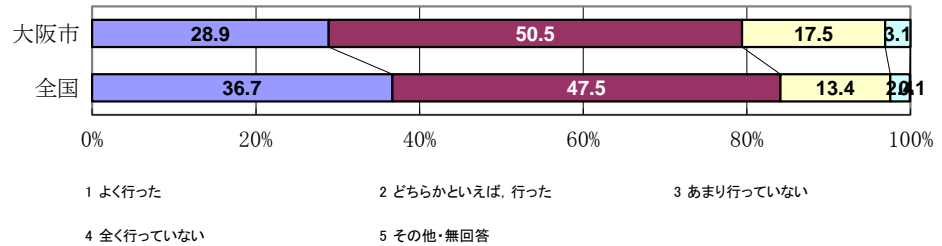
質問番号

質問事項

80

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか

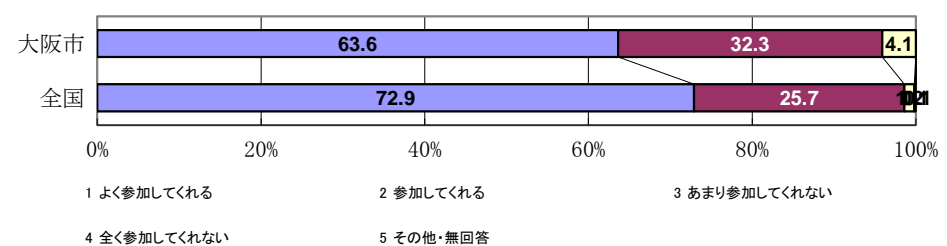
学校 「よく行った」を選択



87

PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化, 登下校の見守り, 学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか

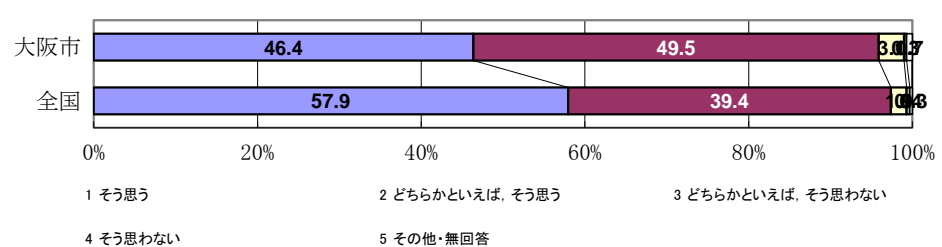
学校 「よく参加してくれる」を選択



89

保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか

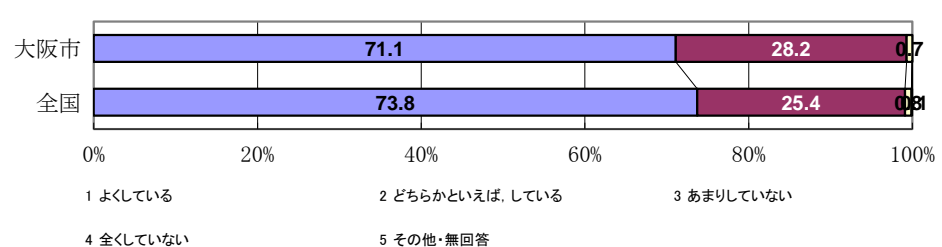
学校 「そう思う」を選択



98

校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択



105

教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか

学校 「よくしている」を選択

